

FIN
AN
CE

ひぜん 経営レポート

2017・9・30



S
FIN
AN

■主要勘定(預金・貸出金)の状況

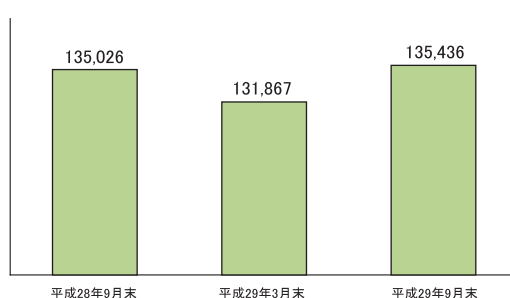
預金科目別残高

平成29年9月期は、本年7月に発売した金利上乘せ定期預金の新商品が好調に推移し、期末残高は前年同期比409百万円増の135,436百万円となりました。

(単位：百万円)

	平成28年9月期	平成29年3月期	平成29年9月期
流動性預金	39,672	40,301	41,105
当座預金	2,353	2,642	2,306
普通預金	36,338	36,358	38,076
貯蓄預金	153	153	161
その他	827	1,147	561
定期性預金	95,353	91,565	94,330
定期預金	91,055	87,227	90,064
定期積金	4,298	4,338	4,265
合計	135,026	131,867	135,436

預金積金残高の推移 (単位：百万円)



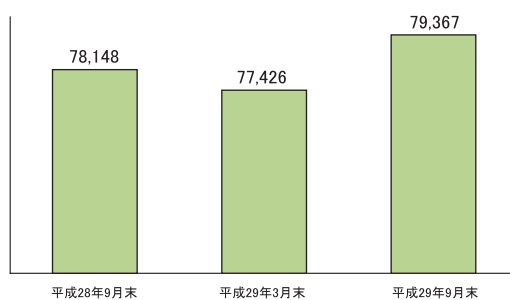
貸出金科目別残高

前年同期比で、事業性資金が622百万円、地公体向け貸出が392百万円、個人向け貸出金も203百万円それぞれ増加して、平成29年9月期末残高は、前年同期比1,218百万円増加の79,367百万円となりました。

(単位：百万円)

	平成28年9月期	平成29年3月期	平成29年9月期
割引手形	494	464	496
手形貸付	4,572	4,420	4,778
証書貸付	68,637	68,399	69,613
当座貸越	4,443	4,142	4,479
合計	78,148	77,426	79,367

貸出金残高の推移 (単位：百万円)



貸出金業種別残高

(単位：百万円)

	平成28年9月期	平成29年3月期	平成29年9月期
製造業	2,847	2,668	2,846
農業、林業	243	249	250
漁業	124	110	107
鉱業、採石業、砂利採取業	101	82	81
建設業	6,021	5,958	6,474
電気・ガス・熱供給・水道業	61	74	90
情報通信業	81	76	71
運輸業、郵便業	454	470	493
卸売・小売業	7,221	6,954	7,080
金融業、保険業	694	701	1,068
不動産業	14,280	14,372	14,735
物品賃貸業	640	632	548
学術研究、専門・技術サービス業	43	38	26
宿泊業	3,454	3,098	3,138
飲食業	2,469	2,307	2,309
生活関連サービス業、娯楽業	1,811	1,737	1,912
教育、学習支援業	365	465	465
医療、福祉	4,452	4,449	4,046
その他のサービス	3,317	3,452	3,560
小計	48,685	47,898	49,308
地方公共団体	6,171	6,303	6,563
個人	23,291	23,224	23,495
合計	78,148	77,426	79,367

業績ハイライト

損益の状況

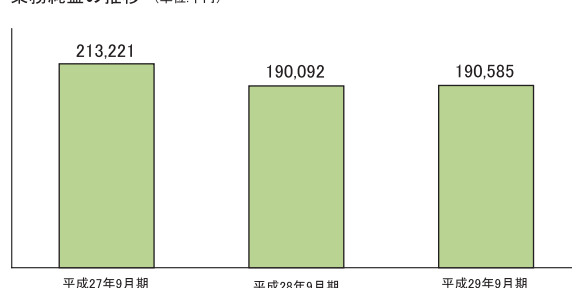
(単位：千円)

	平成28年9月期	平成29年9月期
経常収益	1,254,310	1,265,933
業務収益	1,244,820	1,245,901
資金運用収益	1,106,960	1,093,444
臨時収益	9,490	20,032
経常費用	1,059,529	1,094,339
業務費用	1,054,727	1,055,315
資金調達費用	67,608	55,814
経費	838,881	856,169
一般貸倒引当金	5,854	-
臨時費用	4,801	39,024
個別貸倒引当金繰入	1,136	-
経常利益	194,781	171,594
業務純益	190,092	190,585
業務粗利益	1,034,827	1,046,754
コア業務純益	145,400	137,084
特別損益	0	0
当期純利益	183,977	158,344

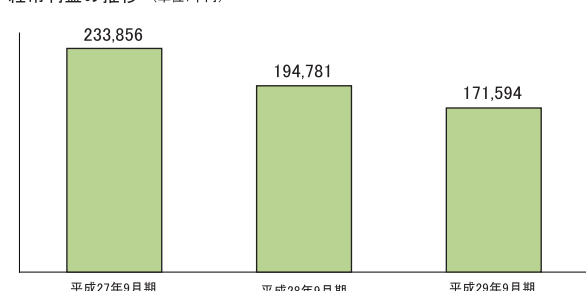
中間期純利益は1億5,834万円を計上しました。

経常収益は、資金運用収益が減少しましたが、有価証券の売却益などにより増収となりました。一方、減価償却費が増加したことなどにより、経常費用も増加。この結果、増収減益となり、当期純利益は前年同月比25百万円減の158百万円を計上することができました。

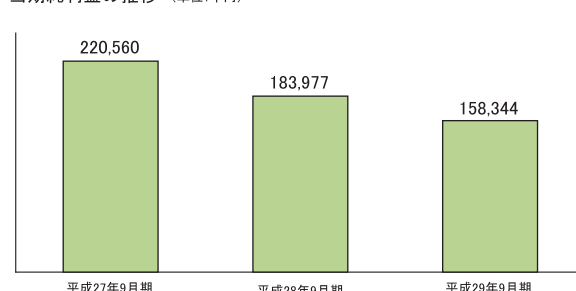
業務純益の推移 (単位:千円)



経常利益の推移 (単位:千円)



当期純利益の推移 (単位:千円)



自己資本比率の状況(国内基準)

(単位：百万円)

	平成28年9月期	平成29年3月期	平成29年9月期
コア資本 基礎項目の額	6,725	6,592	6,772
コア資本 調整項目の額	5	9	8
自己資本の額	6,720	6,582	6,764
リスク・アセット等計	70,428	67,258	69,368
単体自己資本比率	9.54%	9.78%	9.75%
総所要自己資本額	2,817	2,690	2,774

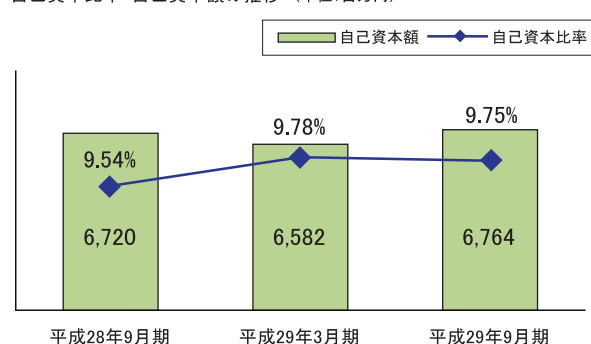
「単体自己資本比率」9.75%程度。 ひぜしんは健全経営を続けております。

自己資本比率は、リスクの可能性のある資産に対して自己資本がどれだけあるかを示す指標で、金融機関経営の健全性・安全性を示す指標です。

平成29年9月期は、29年3月期比で自己資本額が増加しましたが、一方でリスク資産も増加しており、単体自己資本比率は0.03ポイント低下し、9.75%程度となりました。

なお、この水準は、国内基準である4%を大きく上回っており、ひぜしんの経営が健全かつ安全であることを示しております。

自己資本比率・自己資本額の推移 (単位:百万円)



■資産運用の状況

不良債権の状況(金融再生法)

(単位：百万円)

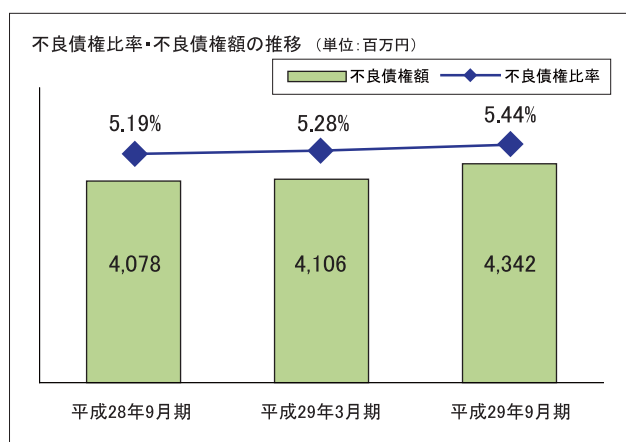
開示債権区分	平成28年9月期	平成29年3月期	平成29年9月期	担保・引当金等による保全額		保全率
				担保・引当金等による保全額	保全率	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,526	2,614	2,553	2,553	100.00%	
危険債権	767	1,057	1,178	945	80.21%	
要管理債権	784	433	609	514	84.28%	
不良債権計	4,078	4,106	4,342	4,013	92.42%	
正常債権	74,400	73,644	75,440			
合計	78,478	77,750	79,783			
不良債権比率	5.19%	5.28%	5.44%			

「不良債権比率」5.44%「保全率」92.42% 不良債権に十分な対応をはかっております。

ひげしんでは、金融検査マニュアルに準拠した自己査定基準に沿って、適性かつ厳格な自己査定を行っております。

平成29年9月期の不良債権額は、金融円滑化の取組として貸付の条件変更の実施を行った結果、要管理債権が増加し、金融再生法ベースでの不良債権比率は5.44%となりました。

なお、担保・貸倒引当金により、不良債権の92.42%を保全しており、内部留保とあわせて十分な対応をはかっております。



有価証券の時価開示

(単位：百万円)

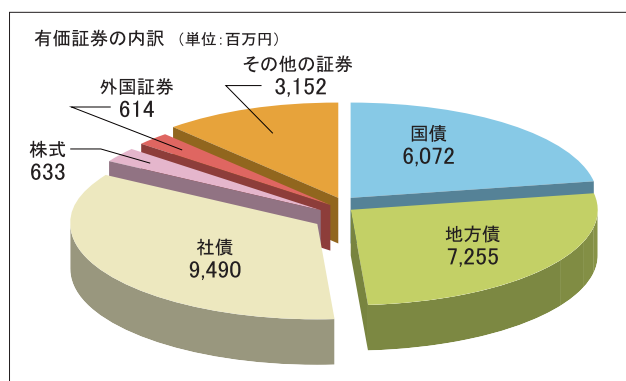
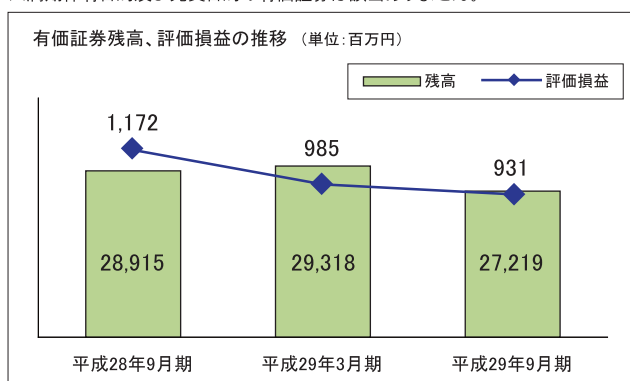
その他保有 目的の時価 のあるもの	平成28年9月期				平成29年3月期				平成29年9月期			
	貸借対照表計上額		評価差額		貸借対照表計上額		評価差額		貸借対照表計上額		評価差額	
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
株式	211	9	23	13	228	37	43	5	430	44	48	4
債券	24,288	1,135	1,144	9	25,092	859	902	43	22,818	779	791	12
その他	4,210	27	194	166	3,732	88	181	93	3,765	107	197	90
合計	28,710	1,172	1,361	189	29,113	985	1,127	142	27,014	931	1,038	106

時価を把握することが極めて困難なものの	平成28年9月期 貸借対照表計上額	平成29年3月期 貸借対照表計上額	平成29年9月期 貸借対照表計上額
株式	202	202	202
その他	2	2	2
合計	204	204	205

有価証券運用は11億円の含み益を確保しております。

有価証券運用は安全運用を心掛けており、含み益も十分に確保しております。

※満期保有目的及び売買目的の有価証券は該当ありません。



■主な行事や、経営改善等の支援、地域貢献活動

平成 29 年度入庫式

平成 29 年度の入庫式を行い、男性職員 4 名、女性職員 5 名の総勢 9 名が新しく、我々「ひぜん職員」の仲間入りをしました。



創立記念の日式典

毎年 4 月に創立記念の日式典を開催し、理事長訓示、新入職員の紹介、店舗表彰、優績者表彰などを行っております。式典には 200 名近くの役職員が参加しております。



中小企業支援に関する覚書の調印

当金庫と佐賀県中小企業家同友会が相互に「情報提供」「相談の対応」「経済動向の共同研修」などを行い、中小企業を支援する目的の覚書を調印しました。



包括連携協定の締結

当金庫と佐賀地域産業支援センターが相互に連携・協力して佐賀県内産業の振興に寄与する事業を推進し、地域経済の活性化を図る目的で協定書を締結しました。



九州北部豪雨災害ボランティア活動

平成 29 年 7 月の集中豪雨により、福岡県や大分県を中心とした九州北部において甚大な災害が発生しました。災害に遭われた信用金庫の取引先を中心にボランティア活動を行いました。



夏越祭り（長崎県大村市）

毎年 8 月に開催され、奉納大会、太鼓の競演、ゆかた納涼コンテストと、街中が祭り一色になります。最終日の「総踊り」には当金庫の職員も多数参加しました。



店舗一覧

本部	〒843-0024	佐賀県武雄市武雄町大字富岡8894番地	☎0954-23-1281
本店営業部	〒843-0024	佐賀県武雄市武雄町大字富岡8894番地	☎0954-23-1181
大町支店	〒849-2102	佐賀県杵島郡大町町大字福母381番地1	☎0952-82-3181
白石支店	〒849-1112	佐賀県杵島郡白石町大字福田2276番地5	☎0952-84-4181
嬉野支店	〒843-0301	佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿乙553番地2	☎0954-42-0181
鹿島支店	〒849-1311	佐賀県鹿島市大字高津原4034番地3	☎0954-62-7181
宮野町支店	〒843-0022	佐賀県武雄市武雄町大字武雄7319番地	☎0954-23-2181
北方支店	〒849-2204	佐賀県武雄市北方町大字大崎1095番地3	☎0954-36-5181
山内支店	〒849-2303	佐賀県武雄市山内町大字三間坂甲13821番地1	☎0954-45-6181
佐世保営業部	〒857-0043	長崎県佐世保市天満町1番15号	☎0956-22-5181
本島支店	〒857-0871	長崎県佐世保市本島町1番6号	☎0956-24-5181
大宮支店	〒857-0841	長崎県佐世保市大宮町8番19号	☎0956-31-6126
俵町支店	〒857-0016	長崎県佐世保市俵町9番12号	☎0956-23-1101
大野支店	〒857-0136	長崎県佐世保市田原町10番12号	☎0956-49-3341
相浦支店	〒858-0918	長崎県佐世保市相浦町1615番地2	☎0956-47-3105
早岐支店	〒859-3215	長崎県佐世保市早岐2丁目3番17号	☎0956-38-3148
大村支店	〒856-0826	長崎県大村市東三城町5番地	☎0957-52-2141
竹松支店	〒856-0805	長崎県大村市竹松本町956番地1	☎0957-55-7144
諫早支店	〒854-0072	長崎県諫早市永昌町18番1号	☎0957-26-3556
西大村支店	〒856-0024	長崎県大村市諏訪1丁目604番地1	☎0957-52-4100



街に笑顔の花咲かせましょう

九州ひぜん信用金庫